



平成27年10月27日

各 位

会 社 名 株式会社アパマンショップホールディングス  
 代 表 者 名 代表取締役社長 大村 浩次  
 (JASDAQ・コード8889)  
 問 合 せ 先 常務取締役 石川 雅浩  
 T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年4月1日に発表いたしました平成27年9月期(平成26年10月1日～平成27年9月30日)の業績予想につきまして、  
 通期の予想を修正することいたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成27年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,700	2,400	1,800	△1,000	△51.77
今回発表予想(B)	37,250	2,400	1,650	△3,700	△208.81
増減額 (B-A)	△1,450	0	△150	△2,700	—
増減率 (%)	△3.7%	0.0	△8.3%	—	—
(ご参考)前期実績 (平成26年9月期)	36,655	2,108	1,439	1,482	76.74

#### 2. 修正の理由

連結売上高につきましては、平成27年7月27日付にて公表いたしました「中期経営計画の見直しに関するお知らせ」に記載のとおり、主に本業の一つであるプロパティ・マネジメント事業における管理戸数の内、売上高に大きな影響を生じるサブリース戸数が、平成26年10月30日付けにて公表いたしました平成29年(2017年)9月期を最終年度とする3ヵ年の中期計画比減少したことにより、売上高が1,450百万円減少の37,250百万円となる見込みです。

同期の連結営業利益につきましては、前述の連結売上高の減少はあるものの、効率化・コスト削減等を進めたことにより前回予想と変動はありません。

また、連結経常利益につきましては、営業外収益の減少及び営業外費用の増加に伴い、150百万円減の1,650百万円となる見込です。

連結当期純利益につきましては、近年業績が堅調に推移してきたこと、及び、今般の不動産売買市況の回復基調による保有資産の今後の流動性向上を検討する中で、税効果スケジュールを慎重に見直した結果、前回予想より2,700百万円減の△3,700百万円となる見込です。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日時時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因等により、上記に記載した予想数値と大きく異なる可能性がある点にご留意ください。

以 上